

空家等実態調査中間報告（現地調査完了時点） ※ 件数等数値は速報値

現地調査概要

- ・ 期間 2020.10.6 ～ 2020.11.27（先行調査実施を含む）
- ・ 対象 市内全域（空家台帳 398 件及び水道閉栓情報 2,291 件の計 2,689 件に基づく）
- ・ 調査手法 空き家現地調査票に基づく外観目視調査（敷地に立ち入らない）
- ・ 現地調査項目
 - 基本情報：建物種類、構造、階数、駐車スペース
 - 空き家判定（初動）：募集等の掲示、生活感（洗濯物有無）、電気メーター
 - 空き家判定（外観）：郵便受け、進入防止措置、外観、表札、雨戸、生活感
 - 外観不良：屋根・塀傾き・窓台・土台、外壁、窓ガラス、門扉、塀破損、落下物、雑草・庭木繁茂、ゴミ投棄、害虫、悪臭

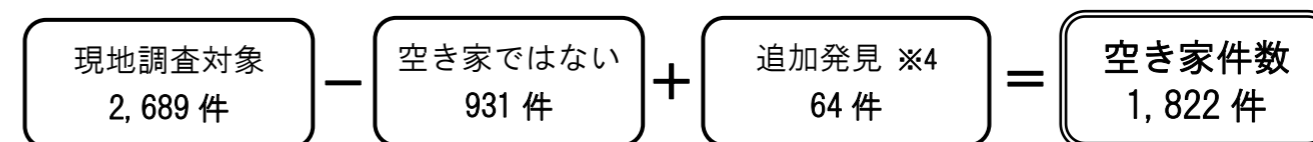
現地調査結果概要

- ・ 現地調査対象 2,689 件のうち、「空き家ではない」内訳

新築・改築	85 件	洗濯物あり	266 件
新築売家（建売）	16 件	居住あり回答	234 件
建物除却済（更地）	91 件	居住確定を示す形跡 ※2	11 件
対象外建物種類 ※1	194 件	再調査箇所 ※3	27 件
一部使用の集合住宅（長屋）	7 件		
「空き家ではない」合計			931 件

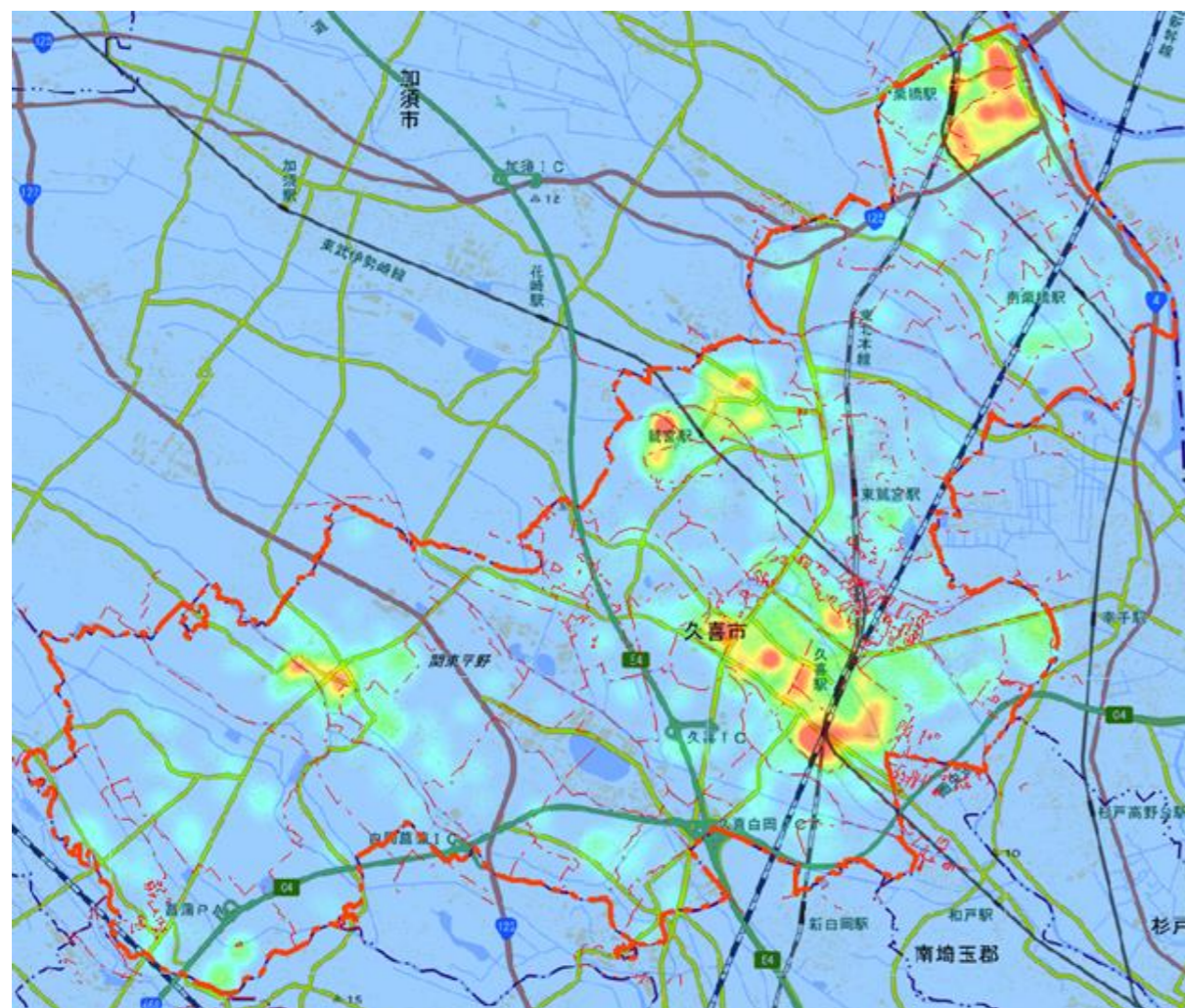
- ※1: 専用住宅、併用住宅、全室空室の集合住宅を除く建築物（ただし、空家台帳は全ての建築物が調査対象）。
- ※2: 例えば「室内から人の声がある」「室内に灯り」「飼犬がいる」「1階店舗は営業中」など。
- ※3: 現地写真や調査票内容が不明瞭なものを今後再調査とするが、ほとんどが空き家でない可能性が高い。

- ・ 現地調査で判明した空き家件数



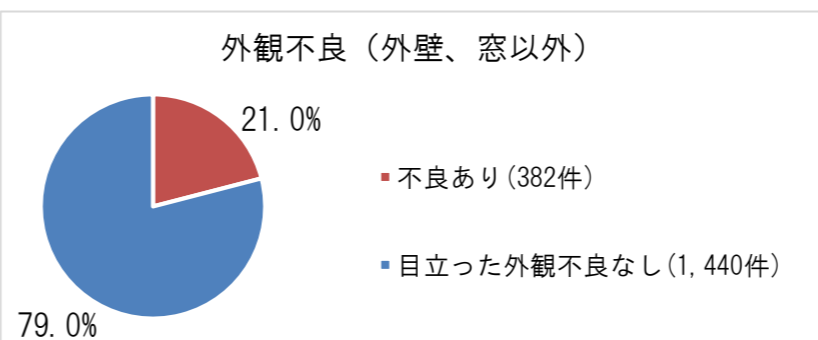
- ※4: 現地調査の移動途中に発見した管理不全の空き家。

空き家現地調査結果（1,822 件）の密度解析



背景地図出典：電子地形図（国土交通省 国土地理院）

空き家現地調査結果（1,822 件）詳細



今後（1月下旬頃予定）、所有者アンケートを実施し、空き家の確定と所有者の意向等を調査していく。

